

「第2回 ICT分野におけるエコロジーガイドライン協議会」議事要旨

1. 開催日時：平成21年11月18日（水）10：00～11：45

2. 開催場所：（社）電気通信事業者協会 第2会議室

3. 出席者：別紙のとおり

4. 議題

- (1) ガイドライン検討状況について
- (2) ガイドライン策定後の協議会運営イメージについて
- (3) 今後の協議会のスケジュール等について
- (4) その他

5. 配布資料

- | | |
|-----|----------------------|
| 資料1 | エコロジーガイドライン検討状況 |
| 資料2 | ガイドライン策定後の運営等について(案) |
| 資料3 | 協議会諸経費の精算について(案) |
| 資料4 | 協議会スケジュール(案) |

6. 議事要旨

【総務省 電気通信事業部長あいさつ】

- ・ 開会にあたり、総務省 福岡電気通信事業部長よりあいさつがあった。

議題（1）【ガイドライン検討状況について】

- ・ 錦戸WG主査よりこれまでのWGの活動概要について口頭で説明があった後、事務局より「エコロジーガイドライン検討状況」（資料1）に沿って説明。
- ・ 英文化の範囲について、外国ベンダーも日本拠点があるのでパブコメ等は日本語対応とすることを基本に、ガイドライン本文については用語の解釈等に相違がないよう英文化することを確認。
- ・ （資料1）のP.7の「エネルギー消費効率削減率」、「0%未満」の表現について、日本語の問題として配慮が必要。
- ・ ガイドラインP.7-8の「基準値の実現時期の目安」の欄が「2012年度」となっているものは、「2011年度の★の扱いについてどう考えたらよいか」迷うため、何らかの明記があるほうがよいのではないかと。
- ・ 電気通信事業者にとって、消費電力の占めるサーバ装置の割合は大きいため、早期に何らかの基準が必要。JEITAとの調整については引き続きよろしく願いたい。

議題（2）【ガイドライン策定後の協議会運営イメージについて】

- ・ 事務局より「ガイドライン策定後の運営等について(案)」（資料2）及び「協議会諸経費の精算について(案)」（資料3）について説明。
- ・ 将来的な協議会の負担について慎重な検討が必要。（資料3）の「（参考）来年度以降必要と想定される経費」①～③については通常業務であり膨大な費用が発生する可

可能性があるので注意して見ていく必要がある。

- ・ 受付基準やマークへの責任規定を含め、実効性を失わせない範囲で共通的な業務を削減するにはどうすればよいかについては、来年度以降の経費を議論するなかで具体化していくこととなる。次回以降の協議会で事務局より具体的な見積資料等を提示することとする。
- ・ 今年度費用負担については、各事業者（団体）は事務局（案）を持ち帰り検討する。

議題（３）【今後の協議会のスケジュール等について】

- ・ 事務局より「協議会スケジュール(案)」（資料４）により説明。
- ・ 次回協議会は12月18日（金）10時より開催。

議題（４）【その他】

- ・ ASPIC河合委員より、総務省から今年3月に公表された「データセンター情報開示指針」を元に、ASPICのASP・SaaSデータセンター促進協議会にて、データセンターの情報開示に係る認定制度も検討中であり、今後エコガイドラインとの連携を図っていきたい旨の紹介があった。

以上